

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への参加の呼びかけが施設側からの提案に過ぎず一方的になっている為参加者を募っても地域の方やご家族様の参加が少ない。	町内会や地域との交流に参加して地域の中で求められている施設観を探る。	町内会の会合へ参加する事で東山町内会の直面している課題から理解する取り組みを行なう。くらら側が参加していくことで馴染みの関係性を作っていく。ご家族様には遠方の方や仕事を持っている方、考え方が様々ですので無理のない範囲で案内はしていきます。	2ヶ月
2	20	ご利用者様の介護度も以前より軽度化しており移動・外出が可能な方が多くなった。ご本人様・ご家族様の「こうなりたい」「こうあって欲しい」という情報の捉え方が伝言板的で計画まで発展していかない。	ご家族様の思いやご利用者様の思いを発展させる、企画するなど能力のあるスタッフを育てる。	ご利用者様のつぶやきをスタッフはキャッチしてつぶやきノートに書きとめ毎月の評価で具体化していく。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。